

## 平成26年度一般会計予算討論

予算総額は64億1500万円(前年度比5800万円の減)。歳入については、大手企業の業績が改善される見込みから、町税が円増、法人町民税1530万円増。大手企業の設備投資により固定資産税3749万円増、地方交付税は500万円減。地方債は3億円です。

●反対(名取武一)  
平成26年度一般会計予算は消費税増税が前提である。職員の皆様は限られた財源の中で町民の暮らしが豊かになるよう配慮されたものと敬服するが、本予算が4月から3%増税されることを加味した予算であることに反対。

○賛成(三井新成)  
継続事業や新規事業において、財源を極力圧縮したことに賛成。子ども

様、約定を果たしていないので反対。

〈賛成多数で可決〉

## 平成26年度観光施設貸付事業特別会計予算討論

パノラマスキー場経営健全化のため、一般会計より1億4000万円を繰入れるものです。

●反対(佐久祐司)

議案第12号(富士見町観光施設貸付事業特別会計への繰入について)で反対したので、同様に反対。

○賛成(宮下伸悟)

パノラマはいざれ捨て去るものと多くの町民は考えており、いつか捨てるのが出来るよう町民に大きな負担を求めている。今後もパノラマや開発公社の存続が目的とならないよう、議会が監視していくべき。

●反対(名取武一)

パノラマ支援には多くの町民から反対の声が寄せられているので反対。

●反対(小林市子)

観光施設特別会計の歳入として1億2300万円が計上されているが、本来、賃料収入として一般会計に計上されるもの。それが観光施設特別会計に歳入として計上されることは、道理が通らない。

この会計からパノラマの黒字を声高に毎年発表しているが、賃料を返済した形にして継続的にパノラマへ支援をしている構図になっている。地方財政が逼迫した状況の中では、3セクの会計を再点検し、そのあり方も含め検討する必要がある。

〈採決の結果。賛成5、反対5の同数となり、地方自治法の規定による議長採決の結果、可決となりました。〉

## 採決結果(議案抜粋)

○賛成 ●反対

議会	議員名	三井新成	小池勇	五味平一	小林市子	平出隼仁	宮下伸悟	小池博之	佐久祐司	加々見保樹	名取武一
		議案									
3月定例会	権利の放棄について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度一般会計予算	○	○	○	○	●	○	○	●	○	●
	平成26年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度観光施設貸付事業特別会計予算	○	○	○	●	●	○	●	●	○	●